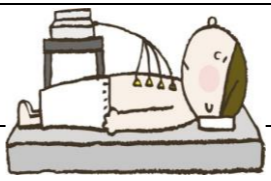



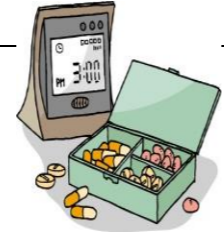



# アブレーション(AF)を受けられる方へ 入院から退院までの予定表

患者様氏名

主治医

担当看護師

達成目標	①胸部症状が出現せず経過できる。 ②合併症が出現しない。 ③不安なく検査、治療が受けられる。 ④日常生活の注意点が理解でき不安なく退院できる。					
	1日前	当日		1日後	2日後	3日後～退院(入院期間3泊4日)
		術前	術後			
薬剤	入院した時にいつも飲んでいるお薬を看護師にお渡しください。	中止薬がある場合には、看護師より説明があります。		内服は普段通りです。		
注射		点滴があります。		術前より体重が2kg以上増加あれば利尿剤の点滴をします。		
処置	カテーテル穿刺部とその周囲の除毛をします。	カテーテル穿刺部に痛み止めのテープを貼ります。	出血防止のためカテーテル穿刺部に圧迫固定をします。			
	心電図モニターをつけます(入院時～退院時まで)					
検査	心電図、尿検査、血液検査があります。	カテーテルアブレーション	治療後に心電図の検査をします。	心電図、エコー、レントゲン、血液検査があります。	心電図、尿検査、血液検査があります。	
安静度	安静度に制限はありません。	歩行または車椅子で検査室へ行きます。	治療終了後は寝たまの状態で病室に戻ります。 ※看護師の指示があるまで動かないでください。	安静度に制限はありません		
	疾患に応じた治療食となります。					
食事・水分		午前の方:朝は絶食 午後の方:昼は絶食 15時以降の方:12時軽食となります。	食事は1時間後からです。			
		治療2時間前より絶飲です。	すぐに水分は飲むことができます。			
留置物		尿道カテーテル、点滴の針(2本)を入れます。	安静解除後に尿道カテーテルを抜きます。	朝に点滴の針を抜きます。		
清潔	シャワーに入っただけいただけます。(9時～17時)		治療後、シャワーは入れません。	圧迫が外れたらシャワーに入っただけいただけます。	退院された後は入浴していただけます。	
観察	胸の症状やお身体の状態をお聞きします。適宜、血圧、脈拍、体温などを測定します。治療後はカテーテル穿刺部の状態を見せて頂きます。					
服薬指導	薬剤師からお薬の説明があります。					
教育・説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院生活について説明します。</li> <li>医師より検査の説明があります。</li> <li>看護師より日常生活の状況をお聞きします。</li> <li>看護師より検査の流れの説明をします。</li> </ul>		医師より治療後の説明があります。看護師から安静度についての説明があります。			
確認事項	承諾書を看護師に提出してください。					

☆上記の内容はこの状態に応じて内容が異なりますのでご了承ください。

☆尚、ご不明な点がございましたら看護師に尋ねください。

☆入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリー、コンタクトは検査や処置時は取り外しをお願いします。また、入院中のお化粧品もお控えください(顔色観察のため)

☆この用紙は入院の際必ず持参ください。